



今をおもしろがる

photo exhibition "TOMONI"

2026.2.21 (土) - 2.23 (月・祝)

10:00-18:00

場所: すみだ生涯学習センター (ユートリヤ)

期間中イベントあり

最終日 **2.23 16:00**まで

入場無料

申込み不要 当日直接会場へ

問合せ: info@studio-bloomroom.com



写真展 「ともに」

『見た目問題』という問題があります。顔や体にある生まれつきのアザ、事故や病気による傷痕、変形、欠損、麻痺、脱毛など、先天的や後天的な症状がある人々が、学校や就職、結婚などで困難を経験する問題のことです。そして、写真の被写体たちも「見た目(外見)」により、さまざまな問題と向き合いながら暮らしています。私たちは、この写真展を開催するにあたり、『見た目問題』を真摯に受け止め、対話を重ね、自分たちなりの伝え方を模索してきました。彼、彼女たちの姿を通し、この問題を「ともに」生きる全ての人と一緒に考えていけたらと思っています。

イベント

2/21(土)

13:00 被写体モデルによるトークイベント

口唇口蓋裂、トリーチャーコリンズ症候群のモデルたちが登壇します。

15:00 アーティストトークイベント

3日間を通して、MFMS代表とアーティストが会場で皆さんと意見交換。
被写体モデルの来場も検討します。

「ただ、自分らしく」回顧展

本展では、10年前の展示作品も一部再構成して展示します



※ 2025.2月 被写体モデルによるトークイベント風景

NPO法人マイフェイス・マイスタイル(MFMS) HP:mfms.jp

外川 浩子 / MFMS代表 著書『人は見た目!と言うけれどー私の顔で、自分らしく!』(岩波ジュニア新書)
見た目の症状がある人たちがぶつかる困難を「見た目問題」と名付け、交流会、講演、イベントなどを通して問題解決をめざす。「人生は、見た目ではなく、人と人のつながりで決まる」と伝え続けている。
studio Bloom Room HP:studio-bloomroom.com

富樫 東正 / フォトグラファー 広告を中心に建物や人物、商品など幅広く撮影。2014年よりMFMSの理事として活動。見た目問題を題材にした写真展『ただ、自分らしく!』(2013年)『無自覚なボクが、いま言いたいこと』(2020年)開催。

本田 織恵 / フォトグラファー 広告や雑誌など撮影する一方で、個展やグループ展などでも作品を発表している。以前よりMFMSの写真展などをサポートし、2019年より撮影に参加する。

企画・協力: Kiho Park Masayuki Togawa



すみだ生涯学習センター(ユートリヤ)



墨田区東向島2-38-7